

レモン生産量日本一の島 生口島(瀬戸田町) ～地域と環境にやさしく共生する島づくり～

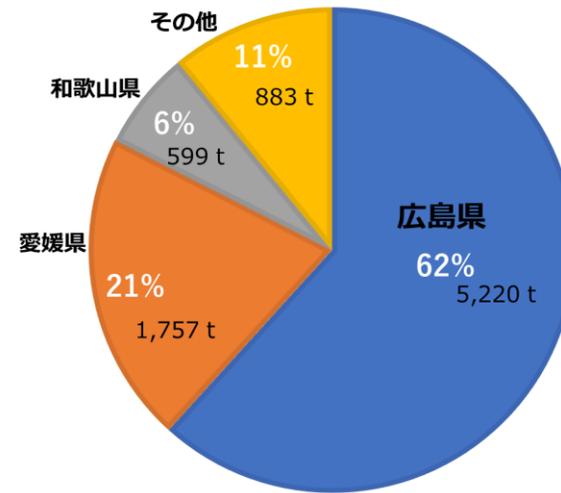


せとだレモン祭実行委員会
人間社会科学研究科 人間生活教育学コース教員
教育学部第四類人間生活系コース

生口島（瀬戸田町）とレモン



レモン生産量日本一



- ・尾道市
 - ・呉市
 - ・大崎上島町
- を中心に生産が盛ん

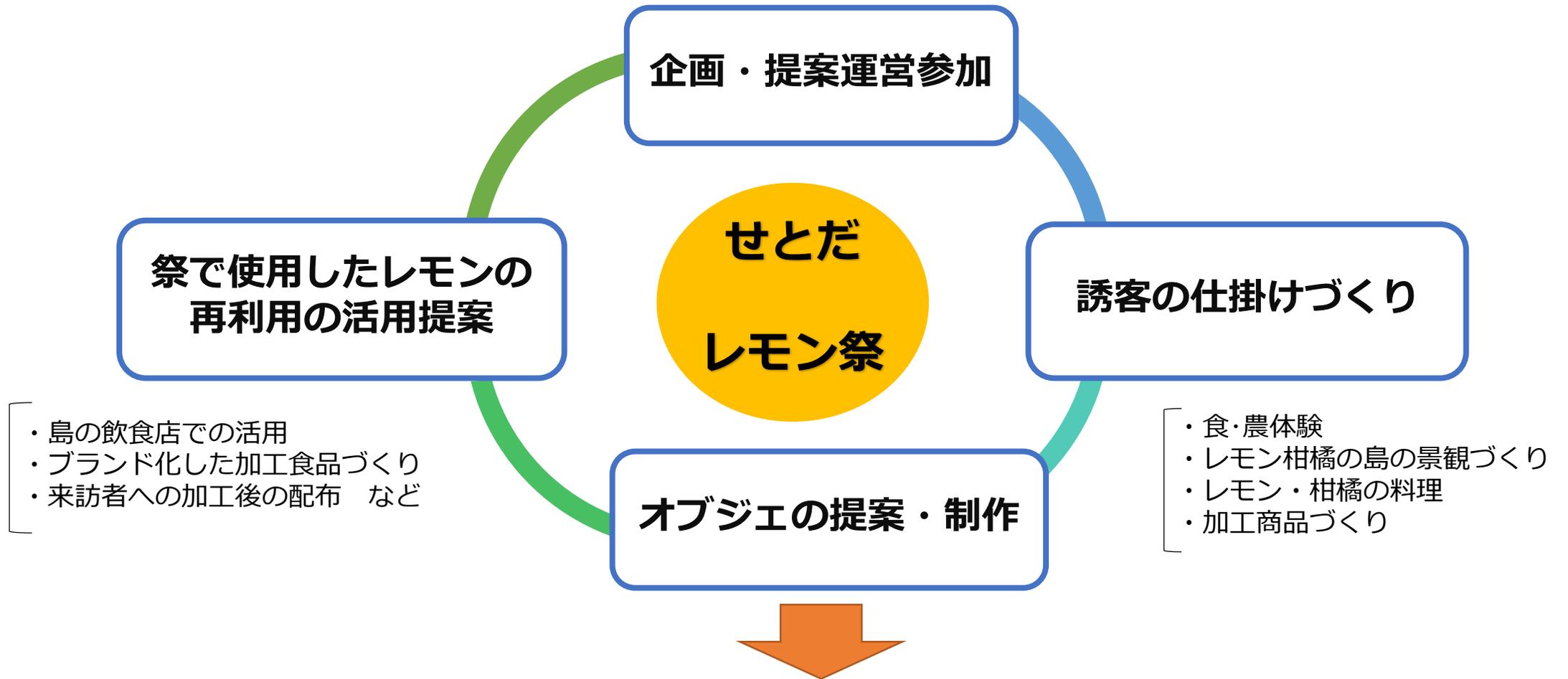
※現在は、尾道市瀬戸田町が生産量 1 位

農林水産省HPより平成28年度

レモンの生産量日本一である 尾道市瀬戸田町のPR



レモンの島瀬戸田、地域と環境に やさしく共生する島づくり



【島民との連携】 【新たな資源の発見】 【にぎわい創出】 につなげる！

活動内容・方法



教育学部第四類人間生活系コース

1年生対象必修授業（専門科目のガイダンス的位置づけ）

「人間生活（家庭科）教育概論」のパフォーマンス課題として取り組む

到達目標：人間生活の質的向上および生活主体者としての生活実践力の育成をめざす人間生活教育について関心を持つとともに、家庭科教育や生涯学習における生活教育の意義を理解し、現代の生活課題を総合的・体系的にとらえ、それらに基づいて自分の生活課題について考えることができる。

達成状況

本年度ゴール せとだレモン祭



プロジェクトにおける学生の目標

「豊かな生活と地域の発展をめざして、
レモンを活かす方法を考え、実践しよう！」

企画・提案運営参加

魅力発信

レモングッズ企画

活動実績

10月

グループワーク：アイデア創出・整理

キーワード
地域、環境、共生、
持続可能な生活

島民との
連携

現地フィールドワーク

10/9 企画概要の発表・質疑応答

10/23 企画実現のためのフィールドワーク
の構想発表・質疑応答

10/26, 11/4 瀬戸田フィールドワークの実施

11月

企画案の発表準備・発表・協議・再構想

11/6 企画案の発表準備

11/13 企画案の発表・質疑応答

達成状況



活動実績

12月

1月

2月

3月

7月

10月

11月

- * 生活課題の総合的・体系的認識
- * 生活教育（家庭科教育）の意義の理解
- * 企画力・コミュニケーション能力・実践力の育成



島のにぎわい創出

企画案の試作, 試行

企画案の評価, 協議

再企画案の試作・評価・協議
当日運営スケジュールの作成

3/22 せとだレモン祭

学生の来学・課外活動制限

せとだレモン祭
秋の収穫祭開催決定

11/1 せとだレモン祭

11/7 ホームカミングデー

新たな資源の
発見・提案

レモン祭実行委員会との連携

10/10	第2回実行委員会
12/3	第3回実行委員会
1/10	第4回実行委員会
2/12	第5回実行委員会

12月～2月
グッズの作成, 出店ブースにおける
食べ物の試作, 情報発信, スタンプラ
リーの企画検討

新型コロナウイルス感染拡
大防止のため延期が決定

10月中旬～ グッズ（イヤリング,
キャンドル）, バスボム体験, 看板,
発表資料の作成

ブース運営, 取り組み発表,
祭りイベント参加

島ごころSETODA応援, グッズ販売

ちゃりちゃりレモンスタンプラリー

基本情報

- ▶距離 25km
- ▶ターゲット 瀬戸田町内で自転車を借りる人
自転車でレモン祭りに訪れた人
- ▶集客方法 チラシ・呼び込み
- ▶目的 リピーターをつける
- ▶参加料 無料



バイクスタンプラリー

～台紙について～

サイズ: B5

表面: コース

裏面: スタンプ台紙

その他: コースの面に**豆知識**となるようなことを
書いておく



豆知識例について

- レモンの葉の付き方が方角によって変わる
- マスコットキャラクターの由来
- 台が置いてある付近の歴史
- 瀬戸田レモン(エコレモン)の豆知識
- 商店街の店の紹介(写真とともに)
- 島の成り立ち(歴史)

などなど、島やレモンに絡めたコラムを作る

①レモン祭の宣伝

- ・Instagram Twitterのアカウントをつくる
→つくった！
フォロワーの目標：Instagram 1500人
Twitter 1000人

→つ目の投稿→

海外の観光客に向けて英語の文章も！
ハッシュタグもたくさん！

 @lemonfes_2020 フォローしてね 



②商店街の活性化

・私たちの渾身のアイデア

かくれもん

商店街に隠されたキーワードを探すイベント
島ごころレモンケーキのプレゼントや参加賞も…？
参加費100円…？
参加人数を決める…？

・商店街の地図を作る（お店の紹介）



デザインサークル atoricoのデザインをもと
に作成されたレモン祭ポスター

見た目も美味しい
レモン お好み焼き

味 ★★★★★
見た目 ★★★★★
インパクト ★★★☆☆
レモン ★★★★★



ふわっふわ
さっぱり
だし巻き卵

味 ★★★★★
見た目 ★★★★★
インパクト ★★★★★
レモン ★★★★★



かくれもん焼き

今回のまとめ

意外な料理との組み合わせも、まずいと感じることはほとんどなかった。
ただ、レモンの皮の利用はやはり難しいと感じた

× (掛け算) でばかり考えるのではなく

- ・ 食材+瀬戸田レモン
 - ・ レモン製品+瀬戸田レモン
- というように

足し算で考えていくことも大切

レモンアクセサリー

イヤリング



11/1, 7のブース出店で
約50点購入されました！



グッズ班の企画

レモンキャンドル



バスボム (体験)



生レモンキャンドル, LEDライトで優しい感じにできました。

瀬戸田の小学生がバスボムづくり体験に参加してくれました。



せとだレモン祭 秋の収穫祭



広島大学人間生活系コース

レモンアクセサリー販売・バスボムづくり体験



取り組み報告



交流イベントへの参加

成果・効果



読売新聞等に記事が
掲載されました。

ホームカミングデー

広島大学 @Hiroshima_Univ · 11月7日

雨も上がった様子のホームカミングデー会場。いよいよのオープンにおいて物産展ブースでも着々と準備がすすんでいます。かわいらしいレモンも準備すすめてましたー。せとだのレモンプロジェクトにかかわった教育学部の学生さんたちです🍋ぜひお店にあいにいってみてくださいね！



成果・効果



広島大学 @Hiroshima_Univ · 11月6日

【教育学部の学生らが地域活性化で瀬戸田のレモンをPR】
11月1日に開催された「第4回せとだレモン祭」においてレモンのPR企画を実施しました🍋明日7日のホームカミングデーにおいてもレモンをモチーフにしたアクセサリーを販売予定です🍋是非ご来場ください🍋
詳細はこちら→hiroshima-u.ac.jp/iagcc/news/609...

レモングッズも販売



人間生活系コース2年生が授業のため応援できず、4年生が島ごころSETODAブースの助っ人に入りました。

地域団体

- * 地域団体と意見交換を繰り返すことで、様々な企画が形になった。学生の新企画を楽しみにしていた島民も多くいた。
- * 島外の学生の視点での新企画は、今までにない斬新さ、面白さも兼ね備えているため、今後も広島大学の先生方をはじめ、学生と連携し、できる限り実現したい。

学生

- * レモンに関するグッズをレモン祭りで販売することを通して瀬戸田レモンやそのほかの瀬戸田の魅力を発信する手助けに繋がった。
- * 学生が主体となって企画を構想することから実行することまで体験できた。準備から当日まで打ち合わせや地域見学、販売を通してさまざまな人と関わりをもてた。
- * レモン祭り当日の広大ブースが忙しく、地域の人との交流があまりとれなかったため、島民の方とのコミュニケーションの方法を検討する必要がある。

教員

- * 企画力、実行力など、学生の力が想像以上であることが認識できる機会となった。
- * 取り組み内容について、地域の皆さんに支援いただき、大学広報、タウン誌、新聞記事などに掲載され、グッズ等を多くの方に購入いただいたことが自信や交流継続につながると考えられた。
- * コロナ禍で実施が読めず、教員が強引に進めるところがあった。

プロジェクトの成果の活用

外からの視点で地域の魅力を伝える



地域住民と共に魅力発信

瀬戸田町の持続的発展につなげる



日常生活でレモンと共生しそれが生活を豊かにしていることを認識

人々を呼び寄せる力があることを示す

レモンに加え地域産物風景が生活の一部としてだけでなく外に発信できることを認識



【島民との連携】
【新たな資源の発見】
【にぎわい創出】
につなげる！

学生の視点で魅力を考え、地域住民と共にその魅力を発信できた。



企画案全てが、実現できなかったが、瀬戸田ーレモンの結びつき、生活の一部にレモンが存在する認識が高まり、多彩に発信できることが確認できた。



プロジェクト成果を活用し、にぎわい創出につなげられる可能性が高いことが見いだせた。